

# メイクアップ支援アプリケーションの構築

1140305 大野平 冨夏 【妻鳥研究室】

## 1 はじめに

現代の女性の多くは、人前に出る際に化粧をしており、その多くは生活場面に合わせた化粧を心がけている。例えば流行や服装、TPOに合わせて化粧の仕方や化粧品を変えるなど、こだわりを持って化粧を行っている女性も少なくない。一方で試してみたい化粧はあるが、化粧品のコストや化粧を落とす手間と肌への負担を考えると、試さずに終わってしまうことがある。また、使用する化粧品や化粧方法が固定化し、毎日同じような化粧を作業的に行ってしまうがちである。そのため、化粧のバリエーションが少なくなり、自分の印象や雰囲気を変えたい時に、適切な化粧方法がわからないといった悩みを持つ女性も多い。既に、スマートフォン向けのメイクアップのアプリケーション [1] が、開発されている。そのアプリケーションでは、初めから用意されているモデルか、自分の写真を用いて化粧を行うことができる。しかし、目の位置や頬の位置などを最初に設定して、化粧品と色を選択することで化粧をしていくというものであり、自分なりの化粧方法を試すことはできない。

そこで本研究では、自分の写真の上から自由に化粧をすることができるメイクアップ支援アプリケーションを構築する。これにより、普段行わない化粧方法や、使わない色の化粧品での化粧を試し、化粧をしたときの自分の印象の違いなどを確認することで、化粧のバリエーションを増やすことを支援する。

## 2 メイクアップ支援の検討

### 2.1 化粧の手順と支援部分

基本的な化粧の手順は、洗顔、スキンケア、ベースメイク、ファンデーション、アイメイク、アイブロウ、チーク、リップメイクの順番で行う。株式会社マイナビのアンケート [2] によると、この中で社会人女性が一番力を入れて化粧をする所は、アイメイクであり、以下眉毛、まつ毛、頬、口元の順である。今回支援する化粧部分としては、アイメイク、眉毛、頬、口元を対象とする。

### 2.2 化粧支援の目的

女性が化粧をする目的は2つある。自分を美しく可愛く見せることと、自分の欠点をカバーすることである。自分の気になる部分をカバーすることで、自信がつき明るく振舞えたり、気持ちが優しくなったりする。例えば、好きな人に会う日は、可愛く見える化粧をすることで素敵な自分をアピールすることができたり、友だちと会う日は、元気に見える化粧をすることで気持ちも元気になり心から楽しむことができたりする。化粧によって、自信が生まれ自分を変えるきっかけになる。もっと

多くの人が自信を持って自分の考えを発信したり、自分の魅力をアピールしたりできるための支援を目的として、本研究のアプリケーションを提案する。

## 3 アプリケーションの構築

メイクアップ支援アプリケーションは、Java を用いて構築した。その概要として、まず自分の写真を撮影しアプリケーション内に表示する。選べる化粧品としては、アイシャドウ、アイライン、マスカラ、アイブロウ、チーク、口紅である。使用したい化粧品のボタンを押すと、カラーパレットが表れ、色を選ぶことができる。選んだ色は塗り重ねるごとに色が濃くなり、また写真の部分に応じた明度にするすることで、自然な化粧に見えるようにした。図1にこのアプリケーションで化粧をした時の画面、図2の上部に化粧前の目もと、下部に化粧後の目もとの図を示す。

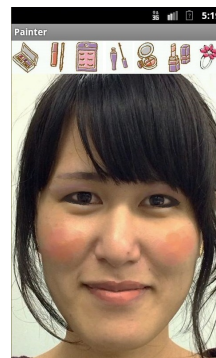


図1 化粧後

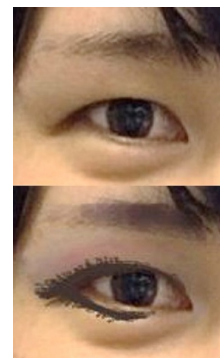


図2 上:化粧前 下:化粧後

## 4 まとめ

本研究では、化粧のバリエーションを増やすことを支援するアプリケーションを構築した。化粧は面倒であることや、肌に負担がかかることなど、ネガティブなイメージを持つ人も多くいるが、自分を今以上に素敵に魅せる魔法だと思えば、化粧は楽しいものになるのではないかと考える。このアプリケーションを用いて、さまざまな化粧を試し、自分を魅力的にみせる化粧方法を多く身につけ、自信のあふれる素敵な女性が増えて欲しい。

## 参考文献

- [1] 株式会社コーセー, “Girls Make feat.ESPRIQUE”
- [2] 株式会社マイナビ, “【社会人女性編】「ここに力を入れて化粧をしている」”, [http://student.mynavi.jp/freshers/senpai/gap/2011/01/21\\_1.html](http://student.mynavi.jp/freshers/senpai/gap/2011/01/21_1.html)